

1. 今週の主な動向

- 腸管出血性大腸菌感染症は、9月19日から9月28日まで今年度3回目となる「腸管出血性大腸菌感染症多発警報」を発令しました。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/oshirase/332440.html>

- 伝染性紅斑**は、第 25 週に警報発令基準に達したため、県内全域に警報を発令しました。全国と同様、本県でも報告数は減少傾向がみられますが、第 38 週においても継続して警報を発令しています。主な症状や予防については、以下の滋賀県ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryouhukushi/yakuzi/344119.html>

- RSウイルスは、本県では第33週から徐々に増加傾向がみられ、「例年より多い」報告数となっています。全国的には第35週から急激な増加がみられており、本県でも同様に報告数が急増する可能性もあるため、注意が必要です。主な症状や予防については、以下の滋賀県ホームページをご確認ください。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/jppan/kenkouiryouhukushi/yakuzi/340109.html>

2. 全数把握疾患（今週報告例）

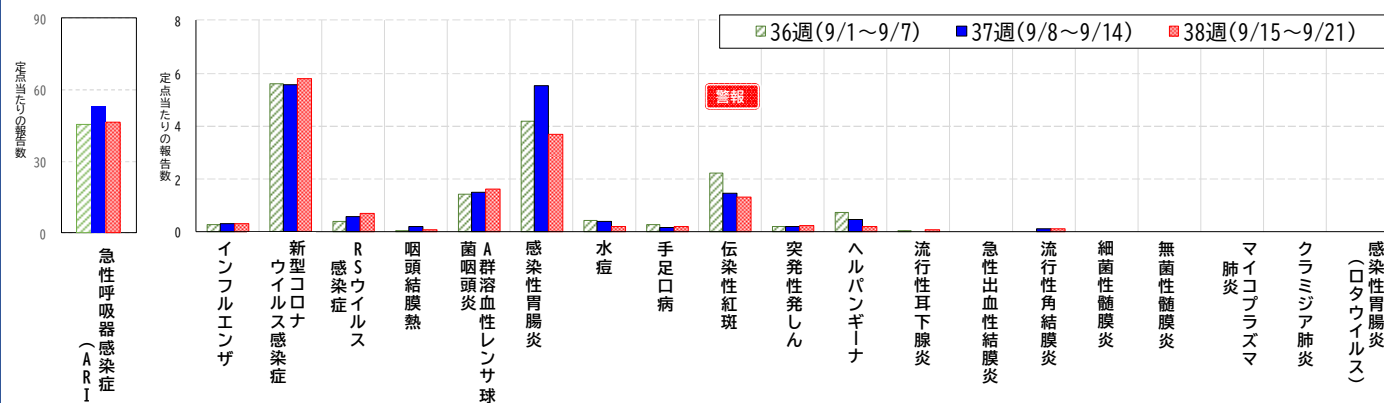
類型	疾患	診断週	保健所(i)	年齢	性別	病型等	推定感染地	病原体等
三類	腸管出血性大腸菌感染症	37	草津	50歳代	女	-	-	O157 VT2
	腸管出血性大腸菌感染症	38	大津市	10歳未満	女	-	県内	O157 VT1VT2
	腸管出血性大腸菌感染症	38	大津市	10歳未満	女	-	県内	O157 VT1VT2
	腸管出血性大腸菌感染症	38	大津市	20歳代	女	-	県内	O157 VT1VT2
四類	レジオネラ症	38	東近江	40歳代	男	パンティアック熱型	県内	-
五類	アメーバ赤痢	38	彦根	60歳代	男	腸管アメーバ症	県内	-
	梅毒	38	大津市	20歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	県内	-
	梅毒	38	草津	50歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	国内	-

百日咳 報告数:9例 (10歳未満:5例, 10歳代:1例, 20歳代:0例, 30歳代:0例, 40歳代:2例, 50歳代:1例, 60歳代:0例, 70歳代:0例, 80歳代:0例, 90歳以上:0例)

※ 百日咳は、報告数が多いことから、報告数合計および年齢群別の報告数を掲載

i. 発生届が届出された保健所を記載しています。患者住所ではありません。発生届は、全数報告の感染症を診断した医師から管轄保健所へ届出されます。

3. 定点把握疾患（五類感染症）の滋賀県の推移（今週と過去2週）



4. 病原体検出情報

- (1) 病原体定点検出情報**（検出された病原体からピックアップしてお知らせしています。詳細は[月報・病原体情報](#)に掲載しています。）

- ・ 第 36 週、第 37 週、第 38 週採取の検体から RS ウイルス(A, B)が検出されています(RS ウイルス感染症、上気道炎、下気道炎)。
- ・ 第 37 週、第 38 週採取の検体からヒトメタニューモウイルスが検出されています(上気道炎、下気道炎)。
- ・ 第 36 週、第 37 週採取の検体から SARS-CoV-2 が検出されています(上気道炎)。

- (2) 定点以外の病原体検出情報（衛生科学センター等で検査した病原体に関する情報）

- ・ 特記すべき病原体検出情報はありません

【資料編】

1. 全数把握疾患の累積患者報告数 保健所別（令和7年および令和6年に報告のあった疾患）^{ii, iii}

疾患	滋賀県			保健所別累積報告数							全国		昨年累積報告数	
	例年より多い	例年より非常に多い	累積報告数	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島	（前週）		滋賀県	全国
二類 結核			98	28	13	7	16	16	16	2	10014		134	16238
			7.00	8.12	3.69	5.02	7.17	10.49	11.05	4.56	8.05		9.52	13.06
三類 腸管出血性大腸菌感染症			28	4	7	5	4	5	3	0	2805		34	3748
			2.00	1.16	1.99	3.58	1.79	3.28	2.07	0.00	0.36		2.42	3.01
四類 E型肝炎	○		1	0	1	0	0	0	0	0	420		2	527
			0.07	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.36		0.14	0.42
A型肝炎			0	0	0	0	0	0	0	0	96		1	137
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.36		0.07	0.11
オウム病			0	0	0	0	0	0	0	0	9		1	4
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01		0.07	0.00
つつが虫病			0	0	0	0	0	0	0	0	106		3	353
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09		0.21	0.28
デング熱	○	○	3	1	2	0	0	0	0	0	115		3	231
			0.21	0.29	0.57	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09		0.21	0.19
日本紅斑熱	○		1	0	1	0	0	0	0	0	440		0	523
			0.07	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.35		0.00	0.42
ライム病	○	○	1	0	0	0	0	0	1	0	16		0	25
			0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.69	0.00	0.01		0.00	0.02
レジオネラ症			22	4	3	1	8	3	1	2	1631		39	2428
			1.57	1.16	0.85	0.72	3.59	1.97	0.69	4.56	1.31		2.77	1.95
レプトスピラ症	○	○	1	0	1	0	0	0	0	0	20		1	53
			0.07	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02		0.07	0.04
五類 アメーバ赤痢			4	1	0	0	0	3	0	0	326		4	523
			0.29	0.29	0.00	0.00	0.00	1.97	0.00	0.00	0.26		0.28	0.42
ウイルス性肝炎			0	0	0	0	0	0	0	0	175		1	228
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.14		0.07	0.18
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			2	0	0	0	2	0	0	0	904		22	2293
			0.14	0.00	0.00	0.00	0.90	0.00	0.00	0.00	0.73		1.56	1.84
急性弛緩性麻痺			0	0	0	0	0	0	0	0	23		1	48
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02		0.07	0.04
急性脳炎	○		4	1	2	0	0	1	0	0	384		1	633
			0.29	0.29	0.57	0.00	0.00	0.66	0.00	0.00	0.31		0.07	0.51
クリプトスポリジウム症	○	○	1	0	0	0	0	1	0	0	19		0	27
			0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.66	0.00	0.00	0.02		0.00	0.02
クロイツフェルト・ヤコブ病	○		1	0	0	0	0	0	1	0	126		1	172
			0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.69	0.00	0.10		0.07	0.14
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	○	○	23	5	6	1	6	3	2	0	1025		19	1893
			1.64	1.45	1.70	0.72	2.69	1.97	1.38	0.00	0.82		1.35	1.52
後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	○		5	2	1	1	0	1	0	0	600		6	1010
			0.36	0.58	0.28	0.72	0.00	0.66	0.00	0.00	0.48		0.43	0.81
ジアルジア症			0	0	0	0	0	0	0	0	28		1	42
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02		0.07	0.03
侵襲性インフルエンザ菌感染症	○	○	10	2	6	0	1	0	1	0	510		8	651
			0.71	0.58	1.70	0.00	0.45	0.00	0.69	0.00	0.41		0.57	0.52
侵襲性髄膜炎菌感染症	○		1	0	1	0	0	0	0	0	63		2	66
			0.07	0.00	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05		0.14	0.05
侵襲性肺炎球菌感染症	○	○	36	12	8	2	5	4	5	0	2640		32	2555
			2.57	3.48	2.27	1.43	2.24	2.62	3.45	0.00	2.12		2.27	2.05
水痘(入院例)			4	0	3	0	0	0	1	0	489		3	486
			0.29	0.00	0.85	0.00	0.00	0.00	0.69	0.00	0.39		0.21	0.39
梅毒	○		54	19	11	3	8	4	8	1	9871		87	14816
			3.85	5.51	3.12	2.15	3.59	2.62	5.53	2.28	7.94		6.18	11.91
播種性クリプトコックス症	○	○	3	0	1	0	2	0	0	0	119		3	191
			0.21	0.00	0.28	0.00	0.90	0.00	0.00	0.00	0.10		0.21	0.15
破傷風			0	0	0	0	0	0	0	0	69		1	86
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.06		0.07	0.07
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	○	○	2	0	1	1	0	0	0	0	63		0	124
			0.14	0.00	0.28	0.72	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05		0.00	0.10
百日咳	○	○	661	202	132	105	70	66	60	26	76558		139	4093
			47.19	58.61	37.45	75.28	31.38	43.27	41.44	59.23	61.57		9.88	3.29
麻しん	○	○	2	1	1	0	0	0	0	0	228		1	45
			0.14	0.29	0.28	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.18		0.07	0.04

ii. 今年第1週以降に診断された感染症の累積報告数を全国、滋賀県および保健所別に示しています。上段に「今年累積報告数」、下段に「人口10万人当たりの累積報告数」を示しています。

iii. 今年と過去5年の同時期の累積報告数の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、または「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」で標記

2. 定点把握疾患（五類感染症）の定点当たりの報告数（全国は前週）の値^{iv}

定点区分 (定点数)	疾病名	滋賀県						保健所別 (vii)							全国 (前週)	基準値		
		2週間前	1週間前	今週	警報 注意報 (v)	例年より 多い (vi)	例年より 非常に 多い(vi)	大津市	草津	甲賀	東近江	彦根	長浜	高島		警報 開始	警報 終息	注意報
急性呼吸器 感染症 (ARI) (定点数:58)	急性呼吸器感染症 (ARI)	45.67	53.03	46.45	-	-	-	41.50	45.08	47.57	52.00	23.67	80.43	8.50	59.83	-	-	-
	インフルエンザ	0.26	0.29	0.31				0.58	0.23	0.57	0.13	0.33	0	0	0.72	30	10	10
	新型コロナウイルス 感染症	5.61	5.55	5.78	-	○	-	6.92	4.54	9.14	5.38	5.17	3.00	5.67	8.43	-	-	-
小児科 (定点数:35)	RSウイルス感染症	0.40	0.57	0.70	-	○		1.25	0.88	0.50	0.20	0	0.75	0	1.65	-	-	-
	咽頭結膜熱	0.06	0.20	0.09				0	0.25	0	0	0	0.25	0	0.29	3	1	-
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	1.43	1.51	1.61		○		1.63	1.13	0.50	3.80	0	2.50	0	1.88	8	4	-
	感染性胃腸炎	4.20	5.54	3.67		○	○	3.50	2.75	0	5.60	2.33	9.00	0	4.81	20	12	-
	水痘	0.43	0.37	0.21		○		0.25	0.38	0.50	0	0	0	0	0.19	2	1	1
	手足口病	0.29	0.14	0.18				0	0.38	0.25	0.20	0	0.25	0	0.59	5	2	-
	伝染性紅斑 (りんご病)	2.23	1.46	1.30	警	○	○	0	1.38	2.00	4.00	0	1.00	0	1.68	2	1	-
	突発性発しん	0.20	0.20	0.24	-			0.25	0.38	0.25	0.20	0	0.25	0	0.34	-	-	-
	ヘルパンギーナ	0.74	0.46	0.18				0.13	0.50	0	0	0.33	0	0	0.97	6	2	-
	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	0.06	0	0.09		○		0.13	0.13	0	0	0.33	0	0	0.05	6	2	3
眼科 (定点数:9)	急性出血性結膜炎	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0.02	1	0.1	-
	流行性角結膜炎	0	0.11	0.11		○		0.50	0	0	0	0	0	0	1.11	8	4	-
基幹 (定点数:7)	細菌性髄膜炎	0	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.01	-	-	-
	無菌性髄膜炎	0	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.03	-	-	-
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	1.10	-	-	-
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.01	-	-	-
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.01	-	-	-
	インフルエンザ入院	0	0	0	-			0	0	0	0	0	0	0	0.13	-	-	-
	COVID-19入院	5.00	1.86	4.14	-	○	-	5.00	1.00	6.00	4.00	1.00	8.00	4.00	3.58	-	-	-

* 前々週（第36週）の定点数については、ARI 報告定点数およびインフルエンザ/COVID-19 報告定点数が57 医療機関、今週（第38週）はARI 報告定点数およびインフルエンザ/COVID-19 報告定点数が55 医療機関、小児科定点数は33 医療機関になっています。

- iv. 定点把握疾患:人口および医療機関の分布等を勘案して滋賀県が定めた患者定点(医療機関)で患者を診断した場合に、週単位で保健所へ報告される感染症を言い、報告された症例数を患者定点の数で除した「定点当たり報告数」により、発生状況を把握しています。
- v. 定点当たり報告数が「警報基準値」に達した時に警報(「警」)を発令します。また、定点当たり報告数が「注意報基準値」に達した場合に注意報(「注」)を発令します。
警報・注意報のない疾患については、「-」と標記しています。
- vi. 今週の値が過去5年の同時期(全数把握疾患は同時期の累積報告数)の「平均値」より多い場合に「例年より多い」、「平均値+2×標準偏差(SD)」より多い場合に「例年より非常に多い」と評価してそれぞれ「○」を標記(定点把握疾患の平均値は過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均を利用)。
新型コロナウイルス感染症は、過去5年のデータがないため、昨年の同週より多い場合に「例年より多い」に「○」を標記します。標準偏差を計算できないことから「例年より非常に多い」は、「-」を標記します。
急性呼吸器感染症(ARI)は、過去5年のデータがなく、昨年のデータもないため、「例年より多い」および「例年より非常に多い」は、「-」を標記します。
- vii. **赤字斜字**: 警報開始基準を超過、**紫字斜字**: 注意報基準を超過

3-1. 定点把握疾患（五類感染症）の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

「-」: 報告なし

急性呼吸器感染症 (ARI) 定点 (55医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
インフルエンザ	17	-	-	-	1	-	2	3	-	-	1	1	-	3	4	1	-	1	-	-	-
大津市保健所	7	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-
草津保健所	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
甲賀保健所	4	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東近江保健所	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
彦根保健所	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
長浜保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高島保健所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

急性呼吸器感染症 (ARI) 定点 (55医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳～
新型コロナウイルス 感染症	318	7	4	7	1	3	4	6	7	6	5	10	31	17	14	26	28	32	21	35	54
大津市保健所	83	-	1	1	-	-	2	1	1	2	2	1	9	6	3	8	5	9	6	14	12
草津保健所	59	1	2	3	-	1	-	2	1	1	1	2	5	3	5	5	6	9	5	5	2
甲賀保健所	64	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2	2	2	6	8	5	3	8	26
東近江保健所	43	2	-	-	1	1	1	1	5	2	2	4	11	3	-	1	-	4	1	4	-
彦根保健所	31	2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	2	3	4	2	3	4	1	6
長浜保健所	21	2	1	2	-	-	1	-	-	1	-	2	1	-	-	-	4	-	1	1	5
高島保健所	17	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	3	2	1	2	3

急性呼吸器感染症 (ARI) 定点 (55医療機関)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～
急性呼吸器感染症 (ARI)	2555	159	922	522	174	65	80	95	86	66	82	106	198
大津市保健所	498	22	147	113	61	28	13	23	14	14	14	25	24
草津保健所	586	45	211	113	37	15	29	35	31	21	23	13	13
甲賀保健所	333	20	130	53	13	7	9	12	13	7	8	11	50
東近江保健所	416	31	144	95	22	7	18	10	9	8	10	21	41
彦根保健所	142	2	22	14	13	6	6	6	10	7	13	18	25
長浜保健所	563	39	267	134	27	1	4	7	6	7	13	16	42
高島保健所	17	0	1	0	1	1	1	2	3	2	1	2	3

3-2. 定点把握疾患（五類感染症）の年齢階級別報告数（滋賀県、今週）

「-」: 報告なし

小児科定点 (33医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	23	3	2	10	6	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	53	-	-	-	1	6	12	5	7	7	3	3	4	-	5
感染性胃腸炎	121	4	11	16	22	17	9	13	5	8	3	4	7	-	2
水痘	7	-	-	-	1	-	1	-	-	1	2	-	1	-	1
手足口病	6	-	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 (リンゴ病)	43	-	1	1	5	4	6	7	6	6	2	5	-	-	-
突発性発しん	8	-	1	4	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	6	-	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	3	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-

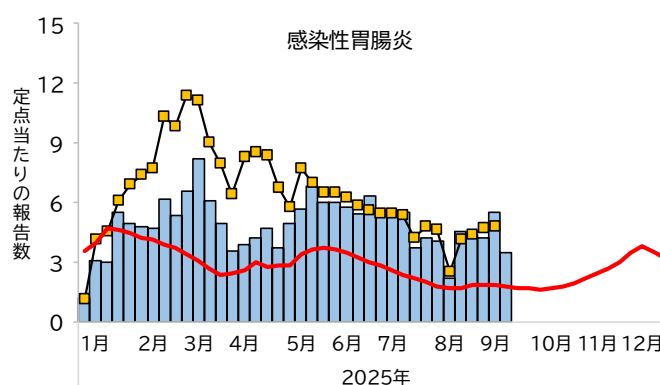
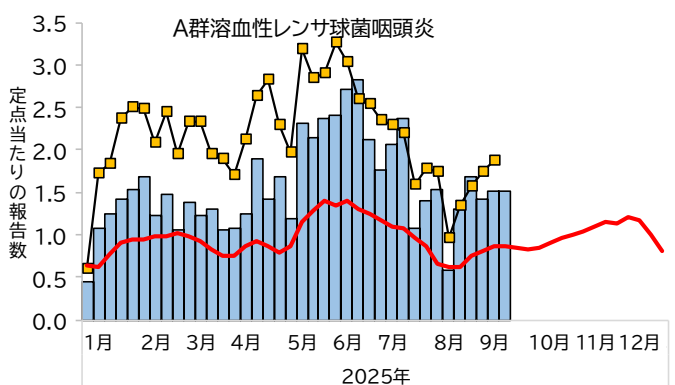
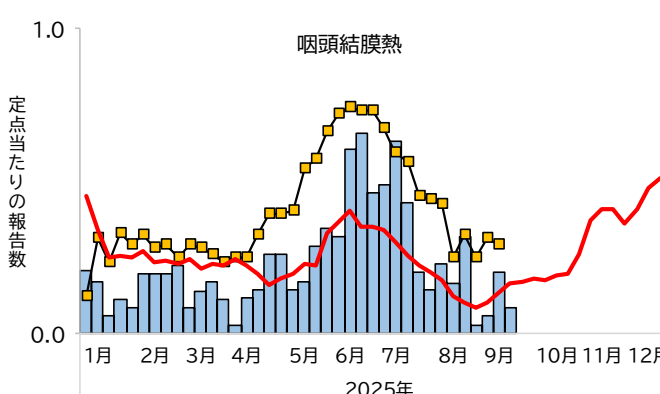
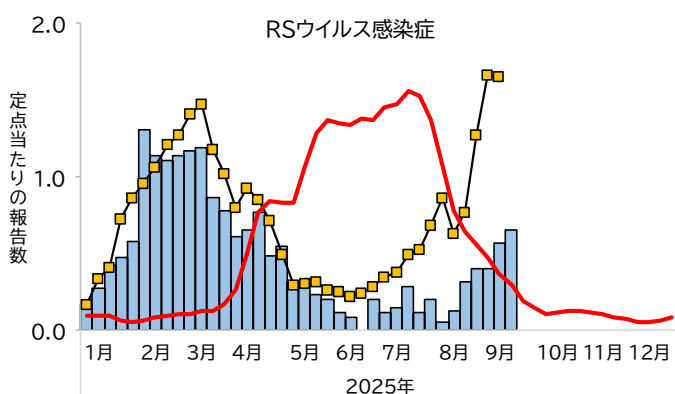
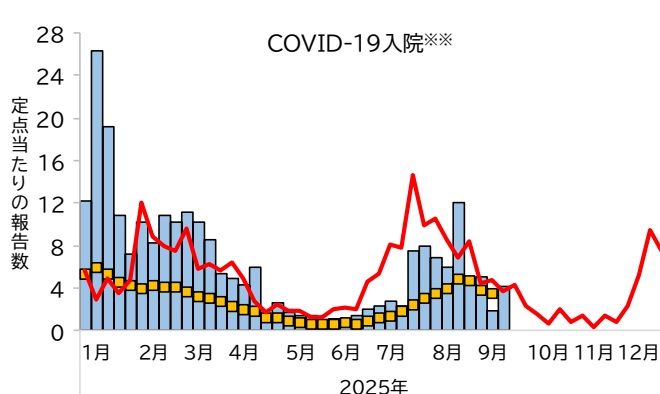
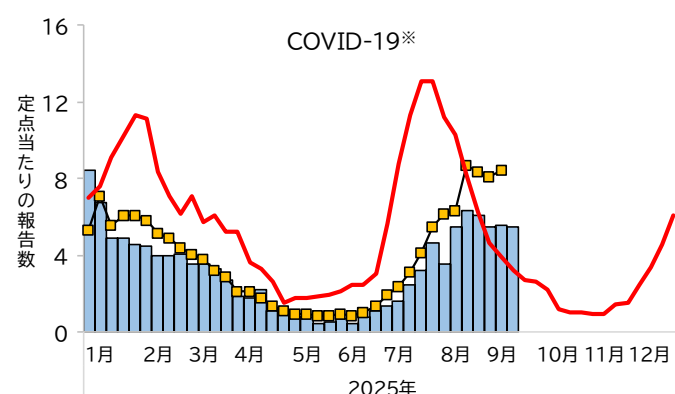
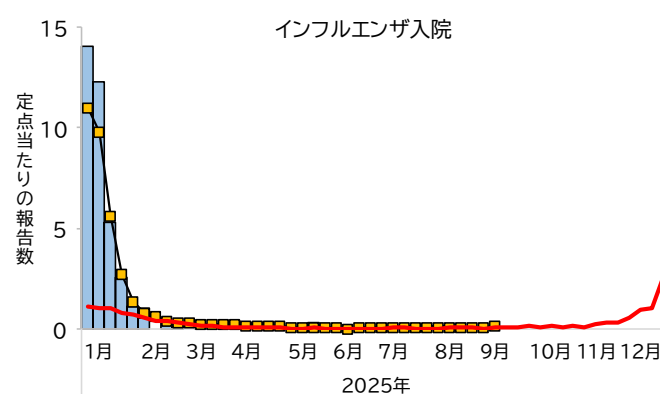
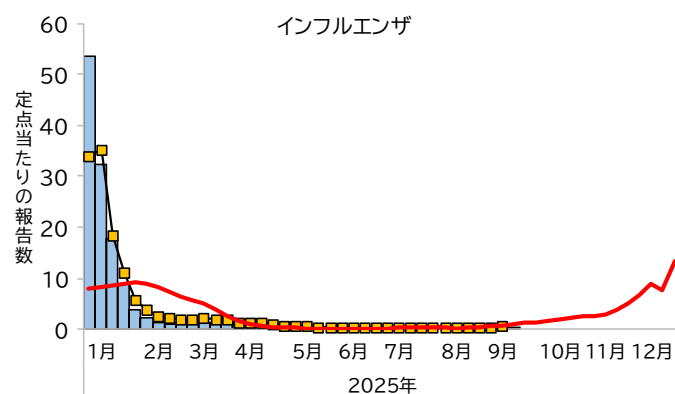
眼科定点 (9医療機関)	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

基幹定点 (7医療機関)	総数	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳～
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ入院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新型コロナウイルス 感染症入院	29	1	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	1	22

4. 定点把握疾患（五類感染症）の保健所別推移（今週と過去2週）

5-1. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は先週まで記載）

■ 滋賀県 ■ 全国 — 2020～24年平均値滋賀県

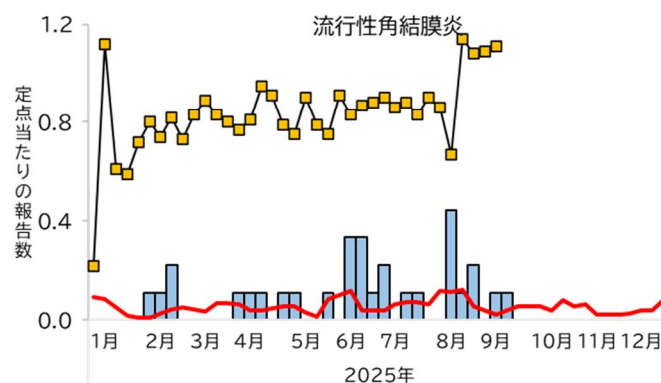
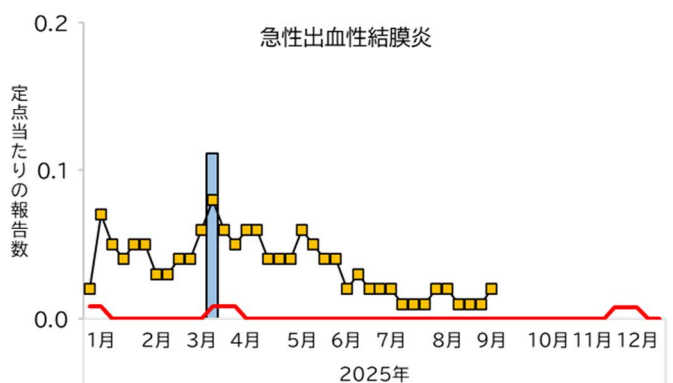
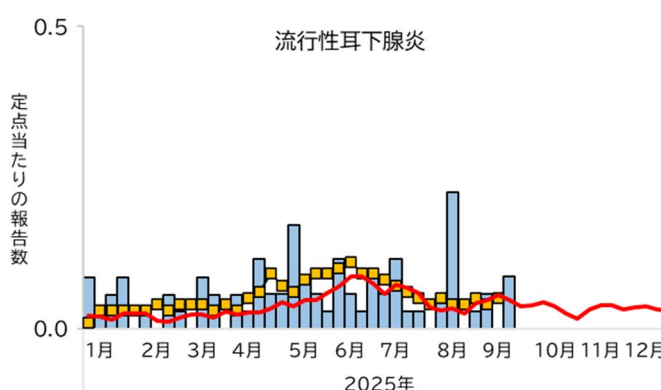
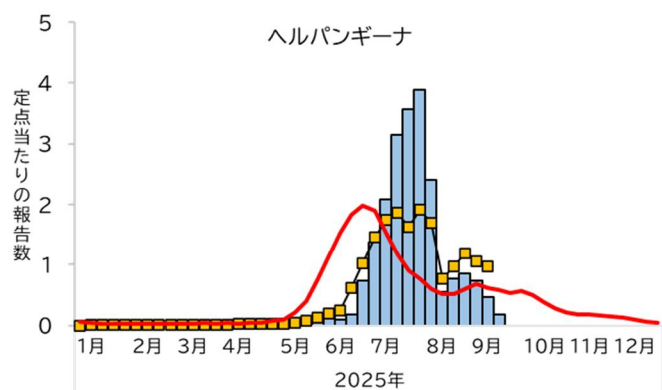
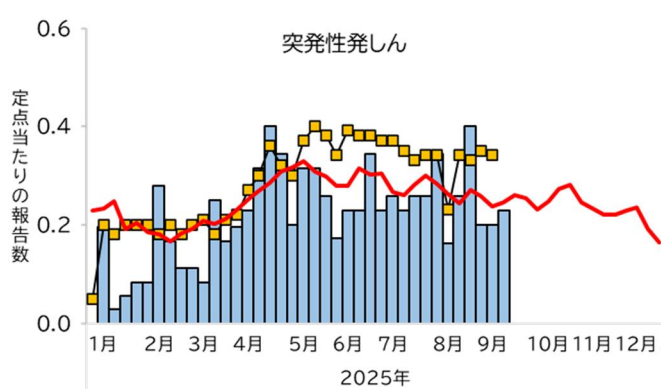
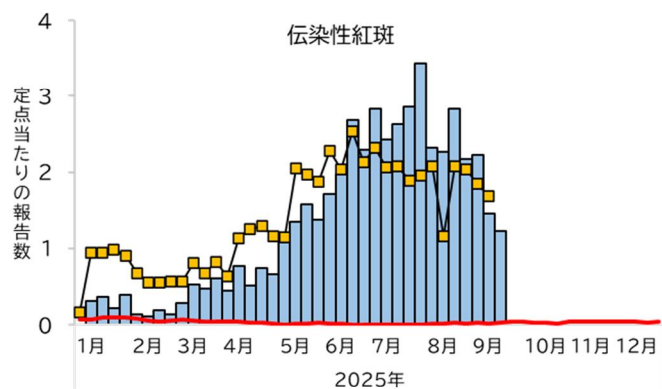
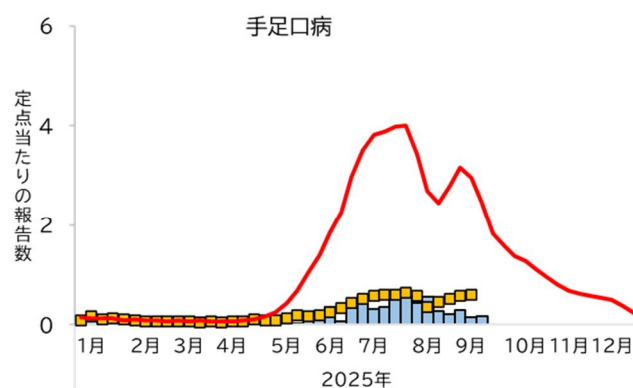
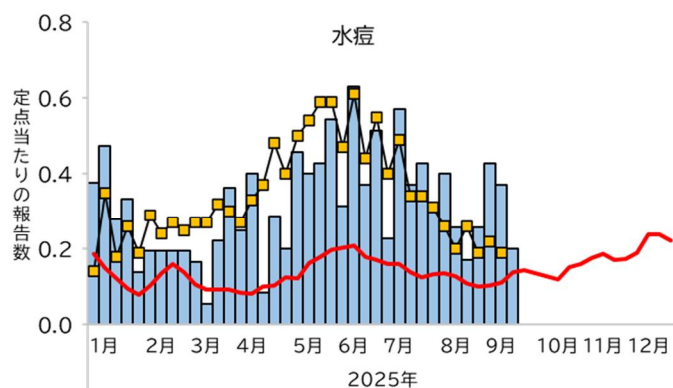


※過去5年分のデータがないため、『2020年～24年平均値滋賀県』の折れ線グラフは『2024年』の値を掲載しています。

※※COVID-19と同様に、平均値ではなく1年前のデータを掲載しています。COVID-19入院サーベイランスが開始された2023年9月（第39週）からのデータを掲載しています。

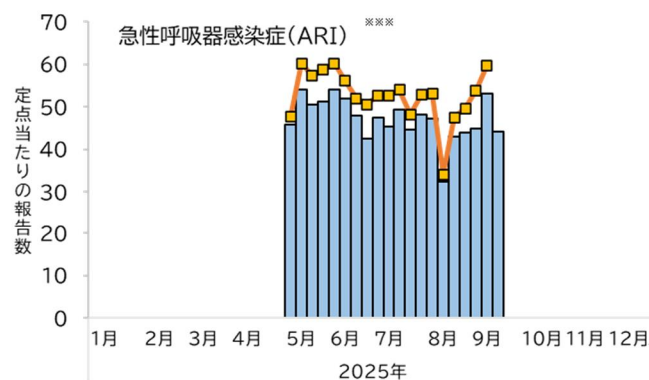
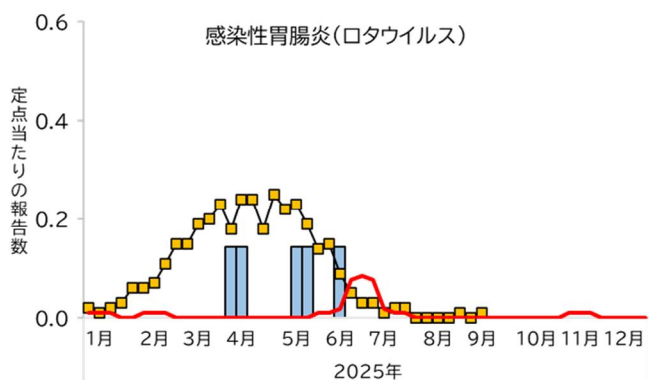
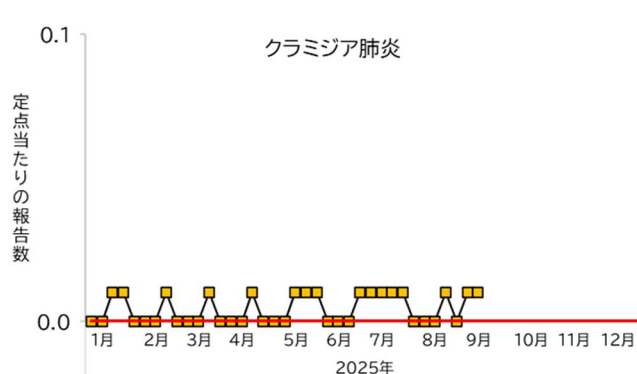
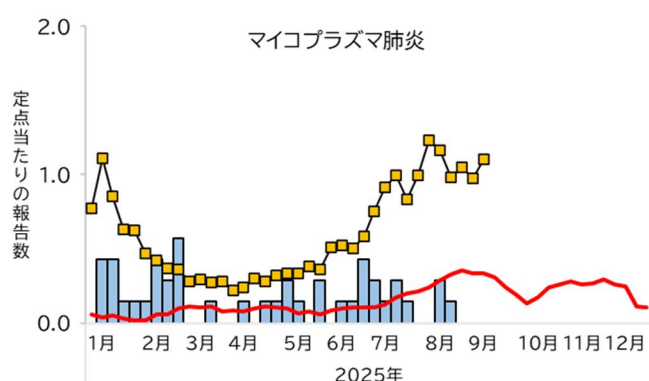
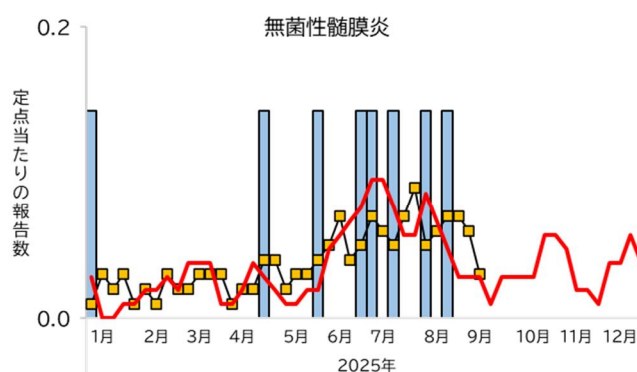
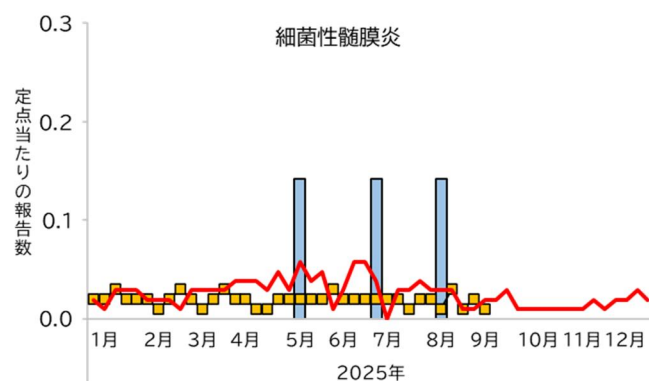
5-2. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は先週まで記載）

■ 滋賀県 ■ 全国 — 2020～24年平均値滋賀県



5-3. 定点把握疾患（五類感染症）の発生動向（全国は先週まで記載）

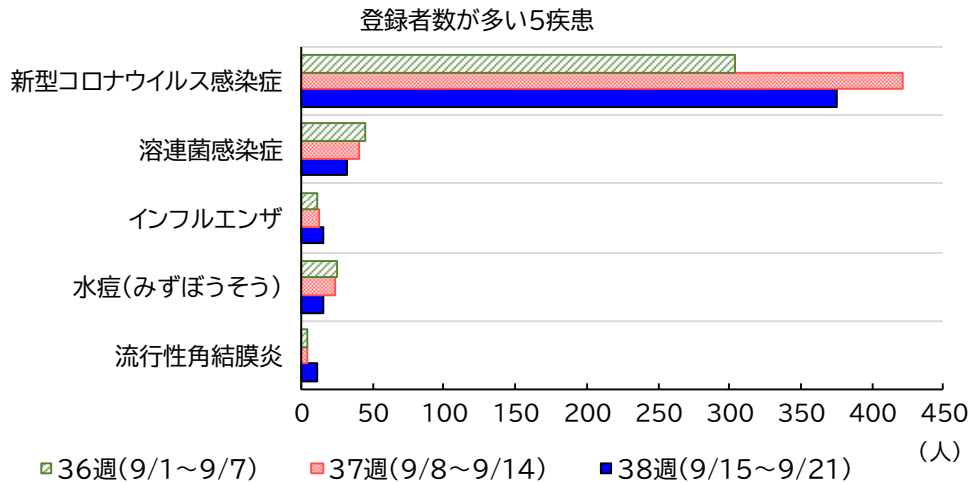
■ 滋賀県 □ 全国 〃 2020～24年平均値滋賀県



※※※急性呼吸器感染症(ARI)は2025年第15週から報告が始まったため、過去5年のデータ(折れ線グラフ)はありません。

6. 今週の学校等欠席者・感染症情報システム（保育園サーベイランス含む）概況（滋賀県）

滋賀県では、園および学校等により、感染症による欠席者等の情報を学校等欠席者・感染症情報システム(https://scl11.953862.net/schoolkoukai/view_all.php)へ毎日入力いただいています。
入力いただいたデータを集計して掲載しています。



7. 参考情報

【全国情報】

『感染症発生動向調査 週報(IDWR)』

<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>

『病原体検出情報(IASR)』

<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/iasr/index.html>

『インフルエンザ様疾患発生報告(学校欠席者数)』

<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/jp/infu/school/flulike.html>

【届出対象疾患・届出基準】

『感染症法に基づく医師の届出のお願い』

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/kekaku-kansenshou11/01.html

- 滋賀県感染症発生動向調査週報は、感染症法に基づいて県内の医師、定点医療機関および県内各保健所より報告されたデータを用いて、滋賀県衛生科学センター健康科学情報係において作成しています。
- 本情報は滋賀県感染症情報センターホームページに掲載しております。
滋賀県感染症情報センターHP：<https://www.pref.shiga.lg.jp/eiseikagaku/kansensyou/>

